

渚野辺総合病院

地域連携NEWS

メディカルサポートセンター
地域医療連携課

アルツハイマー病に先手を！！

脳神経外科 鈴木 倫保

9月9日「さがみはらアルツハイマーセミナー」（主催：日本イーライリリー株式会社）に参加してまいりました。

前半は「抗アミロイド抗体薬を見据えた認知症診療」というタイトルで、えびな脳神経クリニック院長 岩田先生のご講演（座長：相模原病院 長谷川先生）を拝聴しました。昨年9月に承認されたアルツハイマー病の注射薬のお話でした。脳に溜まるアミロイドという物質を脳の外に排出して、アルツハイマー病の進行を遅くする画期的なお薬です。適応、効果、副作用、実際の治療法と、一連の流れが理解されました。

後半は総合相模更生病院 脳神経外科部長の杉谷先生と、くろだ脳神経クリニック院長 黒田先生のお話を伺い、地域でどのように新しい注射薬を普及させるかの議論を、小生が司会させていただきました。ポイントは 1) できるだけ早期から認知症の患者さんを治療する、2) 発見～治療～フォローアップを地域ぐるみで取り組むことでした。その意味で「物忘れが多い」とご自身が気になったら、「なんか変」とご家族が気づいたら、是非認知症専門医を受診しましょう。



渚野辺総合病院
メディカルサポートセンター
＜医療連携係＞
TEL：042-754-3302
FAX：042-754-3323

※当院でも認知症の診療を行っています。

受診の際にはご家族の付添いをお願いしております。